

第1回 新発田駅前複合施設管理運営ワークショップ 会議概要

- 1 開催日時：平成26年5月25日（日） 午後1時30分～午後4時20分
- 2 開催場所：地域交流センター あおり館 屋内広場
- 3 参加者数：20名
- 4 傍聴者数：3名
- 5 報道機関：なし
- 6 日程：

- (1) 開会
- (2) 副市長あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 新発田駅前複合施設建設事業の説明
 - ① 基本設計の概要について
 - ② 建設事業スケジュールについて
- (5) ワークショップの説明
 - ① 管理運営について
 - ② ワークショップの位置付けについて
 - ③ ワークショップについて
 - 『この施設で私が「したい」こと』
 - ④ グループワーク作業
 - ⑤ グループ内まとめ
 - ⑥ 発表
 - ⑦ まとめ
- (6) 閉会

質問 1 ワークショップに入る前に疑問がある。私は今回提案型と思って、自分で考えてきた。

来館者数のカウント方法、BDS の問題、歴史書館の問題、開館・閉館時間の問題、駐車場の問題、駐車場をどのように管理をするのかという問題、利用者の声をどのような形で聞いていくのか、また、豊浦・加治川・紫雲寺等を含めた連携をどのように行うのか等、複合施設というのは図書館を切り離しては考えられない。キッチンスタジオにしても子育てセンターにしても、図書館というものを中心にしたまちづくりだと私は思っていた。そういう面をグループワークで話し合うことができるのか。

回答 1 質問の中で今後のテーマとして考えている部分もあるが、駅前複合施設としての管理運営ワークショップであり、歴史書館や分館の話は触れるかもしれないが、深くは触れることができないと考えている。

質問 2 現在の図書館は本館として、歴史書館として機能すると聞いているが、図書館を語る場合、本館というものを無視できない。管理運営の中で本館の方をどう機能させていくのかというのを是非、提案させていただきたいと思っているがどうか。

回答 2 その件については検討させていただく。

質問 3 ワークショップと専門員会等とあるが、(資料 3 の) 図を見るとワークショップの方は言いつばなしで、言った意見がどう取り入れられたか、どうして駄目だったかがよくわからないままに結論が決まってしまうイメージがある。専門委員会の方は言われたことを検討して循環している。専門委員会とワークショップの役割に違いがあるのではないか。

回答 3 図案では多少違うが、私どもはそんなに変わらないと考えている。皆さんからいただいた意見を参考に方針の素案を策定する。できあがったものは返すという部分もある。両者は並列な関係と考えている。

質問 4 前回とは違うのか。

回答 4 基本設計ワークショップに関しては基本設計審査会が組織され、それぞれの役割があった。

意見 5 前はそれを言わずに始めたのだから、今回はちゃんとそれをはっきりしないとワークショップで何をすべきか分からない。

回答 5 事務局が皆さんの意見をいただいて素案を策定する。そういうことで今回、皆さんに出席いただいている。

質問 6 ワークショップでは駄目で専門委員会等に聞かないと、となるのはどんな部分なのかということをお聞きしたい。

回答 6 今、具体例を挙げられないので、次回にお示ししたい。

質問 7 新発田市まちづくり基本条例第13条、市は審議会の委員構成の中に公募により一般市民を積極的に加えるよう努めなければならないとあるが、今回、公募の委員が入る噂があったが、その話が全然ない。公募は検討したのか、又、公募しなかったのはなぜか。

回答 7 (専門委員会等については) それぞれの専門の担当部署で行っている。どのような方法で集めるかなどははっきり聞いてはいない。公募するという話があったのなら検討はしたと思うが、詳細までは把握していない。

質問 8 先日、電話で専門委員会はないと聞いた。ヒアリングにするという話だった。私は傍聴したかったので傍聴できるのか確かめたが、図書館にも電話したが不明確だった。図書館からは専門委員会を立ち上げないし、公募もしないと聞いた。食い違っているようだがどのようなことなのか説明して欲しい。

回答 8 例えば、多目的室に関しては建設室の担当であるが、専門家を集めて組織することは考えていない。意見をもらう形で考えている。

図書館については委員会形式で行うと聞いている。公募の件については建設室では経緯を把握していない。全てのものに関して委員会形式で行うわけではないと思っている。

質問 9 思っているということはまだ方針が決まっていないということか。

回答 9 まだ専門委員会の一つもできあがっていない。今、各担当課で方針を検討している。

質問 1 0 図中のコンサルとは何か。

回答 1 0 コンサルタントの略であり、事務局内の多岐にわたる内容をまとめ、冊子を作るなどの仕事をお願いしたいと思っている。

質問 1 1 ファシリテータとは何か。なぜ2回目以降そちらへ委託するのか。

回答 1 1 (ファシリテータとは) ワークショップの進行役のような役割である。ワークショップの運営には専門的な知識を要する部分もあるため委託を考えている。前回の基本設計ワークショップでは佐藤総合計画がファシリテータであった。現在どこに依頼するか選定中である。

質問 1 2 資料2のスケジュール図中に「市」と「民間」と記載があるので、専門委員会の他に公募の人が入っていると思っていた。

前回の基本設計審査会でワークショップで出た意見ができないとされたときのように、どうしてできないのか理解できないと次のワークショップに進めないと思う。

回答 1 2 意見の可否については確実に返していきたい。

また、「施設検討」欄中の「民間」は専門委員会を想定したものではない。平成25年度に何を行ったかを見ていただくための表となる。民間棟にどのような施設が検討されているのか、また、重複する施設を避け、民間棟との連携を考えるとという意味での「市」と「民間」である。

質問 1 3 今日のワークショップは何をさせたいのか。方針はインターネットにのっているのでは？ワークショップといえば言葉ではかっこいいかもしれないが、市の方である程度決めているものがあるのを隠して、わざわざ議論させるのは議会対策と勘違いしてしまう。

回答 1 3 (「新発田駅前複合施設整備基本方針」はインターネットで公開しているが、) 今日お集まりいただいた趣旨は、駅前複合施設の管理運営方針について、特に事業についてどのようなアイデアがあるのかなど、アイデア出しをお願いしたいということでお集まりいただいた。駅前複合施設についてのアイデアをいただきたいと思っている。

質問 1 4 このワークショップはあくまでもアイデアを出すのみで、意見は専門委員会から聴くということか。

回答 1 4 皆さんからアイデアと意見を頂戴したいと思っている。

質問 1 5 意見として言うことも可能ということか。

回答 1 5 今後ワークショップの中でそのような進行方法も出てくると思う。そのような考え方で参加していただいても結構である。

質問 1 6 ここに例示の専門委員会とは、新発田駅前複合施設内の連携等を中心としたものを検討する委員会、というふうに受け止めたのだが、そういう解釈でよろしいか。

回答 1 6 概ねそういうことになる。

第1回ワークショップグループワーク 『この施設で私が「したい」こと』

1 班グループワークの成果

付せんの内容
映画館をお願いしたい。かなりの高齢者の願い。(村上・豊栄・中条の近隣にないので)
民間棟は3階建ての複合施設と同じ高さに。
民間棟と連結して各種イベント・企画して欲しい。
実際に仮設してみでの景観を考慮。
行政棟に外から入れるトイレが必要。
エントランスに屋根を広くとる。
駅からの歩道橋をつける。
屋外スペースにベンチ等(パラソル付)で読書できるようにしてほしい。
高校生のバンド等自由に使ってもらえるスペース。
DVD利用して学習や映画を観たいので、プレイヤー、スクリーンなど備付けてほしい。
中高生が創るイベント、ニュースレター(それをサポートするのは誰?)
3時間無料としてほしい。(駐車場)
図書館利用者は無料。(駐車場)
お話し(絵本)コンサート(子ども・親子向け・作家のトークイベント)。
地元諏訪町1丁目の会合に利用させてほしい。
老人会はないが施設を利用できれば老人会を作りたい。
多目的室利用は、市民は無料にしてほしい。借用受付は簡素化。
作家に出会えるイベントなど読書意欲を喚起する取組をしてほしい。
図書館で年4回のペースで企画又はそれを市民公募で企画など、市民参加型の施設でありたい。
ささいな「？」どこでも、気軽に聞いて調べられるレファレンスに。
各階を拡大図面を展開して動線を実演してみたい。
自主学习(個人スペース)を増やす。
3階図書館で本棚の間隔が狭くならないように。
3階図書館で借りたい本を探しながら座れるように小さい椅子を。
閉館時間を遅くしてほしい。
3階北側WCへの出入口があったほうがよい。
3階多目的室を自由に使えるように。(おしゃべり自由なスペースがないようだけど?)
読んだ本のこと・感想など自由におしゃべりできるスペースがほしい。

2班グループワークの成果

付せんの内容
図書館の部屋には緑を多く設ける（＝緑に触れたい）。
日本語教室（在日外国人）と交流・接点を持ちたい。
地域情報・JR情報・バス運行情報など最新の情報を得たい。
複合施設に来館する方が利用しやすいように駐車場の管理（無料・有料）を考える。
駐車場 例えば3時間は無料（要望）。
会議や展示などの会場は市民は無料で。
使用料（駐車場・多目的室・プレイルーム）無料で。
町内会イベントをここで利用したい。
町内会イベントは各コミュニティセンターを極力使うように。
電子書籍をダウンロードで利用したい。
ブラウジングでWi-Fiを利用したい。
無線LANの構築で1日中パソコンをしたい。
子どもに関する所は子どもが大好きな人を配置したい。
一時預かりは1時間単位で利用したい。
館全体で音楽を。（ジャンルは問わない）静かすぎないために。
図書館開架（書庫）には可能な限りの本を。（＝いっぱいの本・種類から選びたい。）
365日開館で。（＝いつでも利用したい）
人を育てる施設にしたい。
次の世代に誇りを持てる施設にしたい。
笑顔の施設。（＝「また来てね」が似合う施設にしたい）

3班グループワークの成果

付せんの内容
老人たちの利用のために、早朝から利用したい。(朝6時から)
開館・閉館時間はゆったりとさせて。(午後10時まで)
カフェスペースがあればよい。
Wi-Fiを利用したい(各階)。電源充電用のコンセント設備を。
仲間と話ができる場所を希望(ホテルのロビーのような)。
市民が無料で使えるスペースを多く。
楽しく雑談ができる空間があれば。
駐車場は無料にしてほしい(何か方法を考えて)。
駐車場は無料で安心して使いたい(利用者)。
図書館の本を選びやすい配架で。
託児室があるといいかも。
子育て世代がゆっくりできるように遊ぶ・読む・休む・交流する。
予約のっていない部屋は学習スペースとして開放していいのでは。
相互貸し借りを積極的に活用したい。
図書館を利用するとともに、知的雰囲気の中でくつろぎたい。
レファレンスを気軽に利用したい。
職員配置は十分に。対人的やりとりをしてほしい。
求める本の案内体制の充実(インターネットの苦手な人もいる)。
インターネットで本の予約をしたい。
HPから予約・延長ができるシステム導入。
インターネット予約と貸出延長処置ができるように。
盗難防止システムの導入(大切な市の財産です)。
自分が読みたい本が読める(ある)ように。
月曜開館(3連休が多いので)。休館日は他の曜日に。
落ち着いた空間で静かに勉強したい。

事務局まとめ

皆さんは駐車場や部屋の料金、Wi-Fi や IT への関心が高いことが印象に残った。それぞれが考えている、自分のためにこうしたい、子どもを一時的に預かってもらいたいとか、やはり自分がここで「したいこと」や、「あったらいいね」ということがないと、この施設の活用が生きてこないように感じている。

そのために、「自分が」というところをポイントに置いていただくというのが今回の趣旨であったが、皆さんに伝わっていない部分があったらお詫びしたい。

そのような中、今回は沢山の意見をいただき大変ありがたかった。是非次回以降も参加いただきたい。

要望 1 私の班は、「要望は駄目です、したいことを考えてください。」と言われたため、意見が削がれてしまって本当に何をしゃべったか覚えていないし、何を話していたか分からなかった。

時間が無いとかで意見を制限しないで、もっと具体的に「今日はこのことを話す」等にして欲しい。本当の管理運営面についても話せる時間を作っていただければと思っている。グループワークについての要望として述べさせていただく。

回答 1 次回以降、具体的にもっと狭めたテーマをお聞きしていくことになると思われるのでよろしく願いしたい。

要望 2 開催日より前に議題や趣旨を教えていただくのが必要である。この場でいきなり言われても困る。考える余裕がなく場当たりの的になってしまった。

回答 2 次回のテーマは開催日の 1 週間前を目途にお知らせしたいと考えている。

要望 3 今日のワークショップの結果を、事務局又は管理運営方針策定委員会がどのように活用したか、ワークショップの意見を取り入れたのか、などをまとめて次のワークショップに提示して欲しい。

回答 3 何かお示しできればと考えている。